



TAJ タージ 第1回南三陸戸倉地区支援交流会バスパックのご報告

今月11月4日から2泊3日で、南三陸町戸倉地区を訪問し交流会を行いました。

茅ヶ崎からは15名の TAJ のメンバーと運転手さん2名の総勢17名で参加しました。戸倉地区は約200世帯の仮設住宅があり、7地区に分かれています。今回戸倉中学校応急仮設住宅で、バザー、食べ物の提供、そして交流会を行いました。バザー開始は11時でしたが、早い人は朝の6時から並ばれており、毛布2枚とミシンをお持ちになりました。お母さんは本当に毛布が欲しかったそうです。仮設住宅は壁一枚で作られており寒く感じる方もおられ、又隙間風も入ることもあり、断熱材の工事が計画されているとの事でした。

何人かの方が準備している私たちにお手伝いを申し出てくれました。準備している時の皆さんとの会話は笑顔で楽しそうでした。バザーと言う形で支援金の箱も準備させて頂き、今回 13,100 円集まりました。戸倉の皆さん有難うございました。次回の支援に使わせて頂きます。

今欲しいものはお聞きすると、「ミシン」「毛布」「しっかりしたまな板」と答えが返ってきました。また「色がある街に出て買い物もしたい」と話している方もおられました。まだ311以降、南三陸から一歩も外に出てない方も数多くいらっしゃる様です。アンケートに「茅ヶ崎へバスツアーが実現したら参加しますか？」との質問には多くの方が「はい」と。近い将来必ず実現したいと思います。

食事のほうは、トン汁、コーヒー、そして果物のみかんとバナナを提供しました。トン汁は、「体あったまる～美味しい」との声が、コーヒーも今回インスタントではありましたが、「311以降初めて飲んだ～。美味しい～と」意外とお茶を飲まれているのかなと感じました。次回はキャンプでやるトーストも加えたいとアイデアも浮かびました。果物はビタミン不足がちなので必要ですが、お母さんからは「生野菜を沢山食べたい」と。やはりお店はとても遠く、週一回の移動店舗では限られているようです。次回は、茅ヶ崎のお野菜を沢山持っていきこうと反省会で話しました。

バザー、食事の提供をしている中で、子供が何人かよって来て自然とコミュニケーションが始まり、サッカー、フラフープ、ボーリングなどで遊びました。子供たちは明るい笑顔をみせてくれました。次回は皆で参加出来るように、ゲームやスポーツのプログラムを企画に加えたいと思います。

今回 4 週間と言う短い準備期間でしたが、何とか問題なく支援交流会が開催できたのも、支援金を援助してくれた方々、支援物資を提供してくれた方々、協力してくれた関係各位の皆様、そして TAJ のスタッフの皆さんの力があったからだと感じています。あらためて本当に有難うございました。

南三陸町戸倉皆さんとの来年 2 月の再会に向けて前進していきたいと考えています。戸倉地区の皆様、また再会できるのを楽しみにしています。

2011 年 11 月 10 日 Team Aid for Japan 代表 久我 真

